「向学の熱」

令和４年度　竜北中学校　学校便り　第６号
文責　校長　髙橋　博之
学校ホームページ https:// jh.higo.ed.jp/ryuhoku/

高めよう「向学の熱」～全国学力･学習状況調査結果より～

４月に行われた「令和４年度全国学力・学習状況調査」（第３学年対象）の結果概要等についてお知らせします。今年度は、国語・数学に加え理科も行われました。「質問紙調査」の結果については、次号で取り上げます。

【国語】ほぼ全国平均でした。

「話すこと・聞くこと」「言語に関する事項」では、全国平均を上回りました。「書くこと」「言語文化に関する事項」で、全国平均を下回りました。⇒対策：文章を読み通す機会を多く設ける。発表や文章を書く際は、根拠を明確にしておくことを意識させる。

【数学】全国平均を下回りました。

「関数・データの活用」の領域は、全国平均を上回りました。「数と式・図形」の領域は、全国平均を下回りました。⇒対策：授業の終末に適用問題を設定する。少人数指導と ICT 活用による個に応じた指導を充実させる。

【理科】全国平均を下回りました。

「エネルギー」の領域では、全国平均を上回りました。「粒子・地球」の領域で、全国平均を下回りました。⇒対策：基礎的・基本的事項の徹底を図る。魅力ある導入の工夫や、ICT の積極的な活用を行う。１単元の中で１回は、生徒自身が計画を立てて実験を行う取組をする。

※この調査は、学力のうち特定の一部分を測定するものであり、生徒の学力全体を評価するものではありません。

～頑張っています！　朝のボランティア活動～

２学期の初めだったでしょうか、台風が通過した後の正門付近で木の葉や枝をほうきで掃いていると、１年生の女子３人組が「校長先生！小学校でもやっていた朝のボランティアを活動してもいいですか？」と声をかけてくれました。

自発的に学校のために何かやりたいという気持ちが嬉しくて、「まず、１年生の先生方に相談してごらん」と返しました。

彼女たちはすぐに行動し、先生方に相談した後、パワーポイントで説明資料を作成し（ICT の活用！）、１年生全体に呼びかけたそうです。

今では、７時３０分頃になると掃除用具を手にした１年生が、正門付近や運動場、校舎横の溝などそれぞれの場所で自主的に活動しています。全員参加ではなく“できる人が、できる範囲で”の朝のボランティア活動、竜北中の新しい伝統になりそうです！

鍛錬の汗　光る！（パート3）～八代中体連駅伝競走大会結果～

１０月１２日（水）に「八代中学校体育連盟 駅伝競走大会」が行われ、本校からの男女各１チームが出場しました。大会は、男子チームが優勝（平成１７年の合併以降初優勝！）、女子チームが惜しくも５位入賞という結果でした。

加えて男子チームは“躍進賞”（昨年７位から１位へ）、５区で宮本 凌くん（３年）が区間賞を獲得しました。

９月の陸上競技大会の後、男子１６名・女子８名が選手候補となり、朝練・夕練と自分たちの時間を割いて、県大会への出場に向け練習に取り組んで来ました。男子は６区間、女子は５区間なので、大会当日は選手以外のメンバーが補員として応援や選手のサポートをしてくれました。選手達の活躍はもちろんですが、「竜中生の応援の態度も素晴らしかった。」と、他校の校長先生からも褒めて頂きました。現在は、１１月１１日の県大会へ向け、更に練習に熱が入っているところです。県大会での走りが楽しみです！